

2003.スローガン 「目指せ！糧ある、YEG-Life」

NEWAGE

No.123

2004.4



高山商工会議所青年部会 〒506-8678 高山市天満町5-1 TEL 0577-32-0380 FAX 0577-34-5379
ホームページアドレス <http://www.t-yeg.com> メールアドレス t-yeg@takayama-cci.or.jp

NEWS

～卒業式～



ご卒業おめでとうございます

会員開発委員 中島 太

3月19日(金)に2003年度高山商工会議所青年部会の卒業式を執り行いました。

11名の卒業生の皆様にはお忙しい中、全員ご出席いただき誠にありがとうございました。

今回の卒業式は卒業生の方を含め、約80名の方にご出席いただいたわけですが、新入会員だけで準備をすることになり、私は司会者として上手く卒業生の皆様を送ることができるか不安でした。ですが助けてくれる仲間があることが私にとって、強い心の支えになりました。青年部会を今まで支えていただいた卒業生の皆様のお話の中で感動を一緒に味わえる仲間ができたこと、経済人として共に学び、啓発し合える仲間ができたこと、など大変素晴らしい経験を沢山させていただき、感謝いたします。高山商工会議所青年部会の一員であることの重大さを再認識いたしました。今後も卒業生の皆様に教えていただいたことを活かし、会員としての自覚をもって頑張っていきます。

卒業にあたり・・・

今村 彰宏

私が入会した頃は、まだ一般的に景気が良く「委員会」や「分科会」の終了後には必ずメンバーと街へ繰り出したものです（午前様）、当時JCにも所属していましたが「地場産業」や「地域経済」の勉強をしたく、先輩に無理を言って入会させていただきました。

おかげで10周年事業や東海ブロック大会など、私の個性を活かす場を与えていただき、とても良い思い出になっています。また信頼のおける仲間もたくさんできた事は、私の一生の宝と確信しております。

今後の高山YEGの発展と皆さんのご健勝を祈念しつつ御礼の挨拶と致します。長い間YEGの皆さんにはお世話になり、誠に有り難うございました。

卒業

新谷 政晴

入会が何年前であったか忘れてしまいました、あのころは周りを見渡せば恐い先輩ばかりで、隅の方で静かにしていた記憶しか有りません。自分が卒業の年になった時、ふと自分がその時分感じていたように周りから見られているのかと思うと、年を取ってしまったなど実感している次第です。青年部というカテゴリーにおさまる年ではないことは重々承知しているのですが、いざ終わってしまうと思うと、幾分感じるものも胸の中にあります。どうか町で見かけた時は気楽に声をかけて下さい。最後に一つだけ先輩面して言い残します。

「今、怠けると将来にツケが廻ってきます。気をつけて。」

～卒業～

佛坂 直哉

この春、我家では長男が保育園、長女が中学校、私が商工会議所青年部、法人会青年部をそれぞれ卒業する事ができました。

子供達がそれぞれ進学、進級していく姿を見ながら、果して私は次のステップに進んでいるのだろうか？などと考えます。

40才でJCを卒業し「やれやれ、やっとで本業に専念できる。」と思っていたところ、こんな私でも、家庭、会社、地域、社会の中で、応分の役割を期待されます。子供の学校、習い事、会社での役職、業界での役職、公職などなど。これからも心身共に健康で、社会の中で「お役に立つ」事ができる様、頑張りたいと思います。

現役で御活躍される会員の皆様には、在籍中の御

厚情に感謝申し上げますと共に、益々研鑽され、御発展されます様、心より御祈り申し上げます。

卒業にあたって

住 和久

我、未だ木鶏に及ばず

年を重ねてここまで来ました。若いころ部活に熱中し、懸命に汗を流して己の体を鍛えぬきました。体力はその後衰えましたが、青春の燃える心は今も持ち続けています。そして、今、いちばん鍛えなくてはならないのは、心。私は木鶏になりたい。不動の心でいつも自然体の姿。中国の古典莊子から生まれた木鶏という発想。できの悪い私の今一番の課題です。

これからもどうぞよろしくおねがいします。以上よろしくおねがいします。

卒業

大西 泰介

やっと、卒業できるという事で、・・・

思えば、青年部を作るから名前を書け、と言われて何もわからず入会、当初は、どうせすぐにこんな会空中分解やろな。と思っていたのですが、それが、なんと商青連にまで加入、すごいですよね。

何年やっていたか良く覚えていませんが、高藤君いわく、役員13年やってたそうです。

会長と副会長の経験はありませんが、それ以外はなんか全部やったような気がします。

結構、我がままも言っていた記憶があります。諸先輩方には大変ご迷惑をおかけいたしました。まっ、いいか。僕にとって、居心地は良かったんでしょね、この会は。やっぱ、高山のいろんな人たちと交流が持てた。本当にこの財産は重宝されませんね。少し寂しくなるかもしれないけど、うれいかな？

これからも街で会ったら声掛けて下さい、また飲みましょう！

卒業

細江 伸也

早いもので、私がこの青年部会に入会してから12年がたちました。当時は分科会が活発で、ある一つのテーマに取組み活動しているうちに、今までは考えたこともなかった、地元に対する「もっとこの高山を良くしたい」という気持ちが芽生え、自分自身に驚いたことを覚えています。また、新潟や大阪に行った時も、普段あまり見られない皆さんの意外な素顔や趣味？に驚き、より親しみを感しました。

これからも、この会が続く限り、自己と地元のために前向きな活動を続けていきたいと思えます。長い間、本当にありがとうございました。

卒業

瀬上 直樹

『光陰矢の如し』

早いもので昭和62年の年末に、高山あすなる会の先輩が、商工会議所の青年部が設立されるのでこの入会申込み用紙に名前を記入してくれとの説明があり、記入したのが始まりなのだが、どうゆう訳か説明をした先輩が入会していなかったのが、今となっても腑に落ちない限りである。

そのころは、暴饮暴食・徹夜マージャンのまま早朝野球やサッカーをやったものだが、この頃は同級生と顔を合わせると血圧・血糖値・その食物は尿酸値に悪いかそんな話題が付きまとう様になってしまった。やはり、もう青年ではないのだ。

メンバーの皆さんも体調管理は充分して、残りのYEGライフを楽しんでもらいたいものだ。

また、卒業したからといっても嫌な顔をせず遊んで下さい。

卒業にあたって

村尾 泰行

私は平成3年に当部会に入会させていただきましたが、13年間という長きに渡り本当にいろいろとお世話になりました。特に平成14年9月の東海ブロック大会開催に関しては、大変多くの方々に協力を頂き、成功裏に終了できたことが大きな思い出となっています。

観光都市高山において事業を営む我々にとって、業種は何であれ高山の交流人口を増やすことが重要であり、各人が各業界・各団体においてさまざまな大会・コンベンションを高山に誘致することに心がけていただきたいと思います。

最近、青年部会のOBの方々に仕事の面でいろいろと教をを請いたいと思ひ、お願いしたところ、快く長時間にわたりお話を聞かせていただきました。この会は「会のための会ではなく、自企業発展のための会である。」が創立当時の趣旨であります。青年部会活動の時のみならず、困ったとき、迷ったときに自企業発展のために、いろいろな人に相談できるだけの人間関係を築くことが重要なだと再認識しています。

今後とも青年部会が長きに渡り存続し、また皆さんとうまいお酒を飲める時が来ることを祈念しています。

卒業生名簿

辻井硝子建材(株)	代表取締役	辻井 重則
富山建材(株)	代表取締役	村尾 泰行
きくみ写真館	館長	今村 彰宏
(有)こくわ	代表取締役	小桑 利八
(株)高山グリーンホテル	取締役	新谷 政晴
(有)佛坂保険事務所	代表取締役社長	佛坂 直哉
(有)春日堂	代表取締役	住 和久
(有)双葉木材	代表取締役	大西 泰介
(株)細江工務店	代表取締役	細江 伸也
山和不動産(株)	代表取締役	瀬上 直樹
山下英一税理士事務所		山下 英一

(生年月日順)

2004年度会長にあたり

会長予定者 沖村 哲也

このたび、2004年度高山商工会議所青年部会会長に任命されました沖村哲也です。

2002年には東海ブロック高山大会を成功裏に終了し対外的事業が増えている中、また来年には高山市と2町7村の合併、2007年には高山商工会議所青年部会設立20周年を迎える中、昨年秋、会長職の推挙を受けるにあたり、自分自身会長という大役が責任を持って行うことができるのか不安でした。そこで青年部会の先輩や友達に相談をしました、どの先輩や友達も「手伝うし相談に乗るから」「やってみなさい」「受けなさい」そして「目一杯楽しみなさい」と、まだまだ楽しめるような心境にはなれませんがこのように相談や助言をいただける仲間、心を開いて話ができる友達ができたことは青年部会に入っでよかったことだと思います。そんなことがあり一大決心を持って会長をお受けしました、青年部会のために努力していきたいと思ひます。

しかし私一人では何もできません会員の皆様の温かいご支援とご協力があつての青年部会です。会員同士の輪を作りそれを何十にも重ねていきませんか。これまで築いてきた高山商工会議所青年部会の伝統を汚すことなく、また発展していくよう努力して行きたいと思ひております。

1月例会報告

「成功の哲学」とは？

1月23日（金）ひだ地場産ビル五階にて、1月例会を開催しました。講師には天台宗僧侶 藤井 妙法先生をお招きして、「成功の哲学」と題し成功者になるにはどうしたら良いか、また経営者としてどうあるべきかを分かりやすく、心に響く言葉で語っていただきました。

当日は女性会、一般会員の方の他、恵那YEGとの合同例会という事で、恵那YEGからもご参加いただき、約60名の方が、先生の言葉に熱心に聞き入っていました。

帰りには先生の執筆された本もいただき、先生の言葉を改めて思い起こし、心に刻みました。



INFORMATION

●●2004年度

通常総会の開催について(予定)

● 日 時

2004年 5月14日(金) 18:00~

● 場 所

高山グリーンホテル

● 議 事

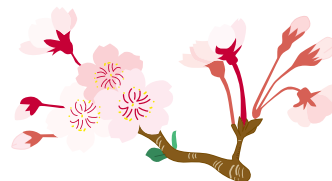
- ・ 2003年度事業報告
- ・ 2003年度収支決算(案)について
- ・ 2004年度事業計画(案)
- ・ 2004年度収支予算(案)についてなど・・・

総会終了後、懇親会を予定しております。

会員情報

● 訃報

3/14当青年部会会員（広報委員会）の中田智昭君のご尊父中田八造（享年74歳）がご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈りします。



情報く
ださい

会員の方の御結婚、お子さんの誕生などの情報がありましたらNEW AGEに掲載したいと思っておりますので広報までご連絡ください。

【連絡先 中田 智昭】

●TEL33-0066 ●携帯090-8731-7560 ●FAX35-1666 ●E-mail nakadatd@lilac.ocn.ne.jp

4月号編集担当 広報委員会 奥原 満男 永田 誠人